

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>

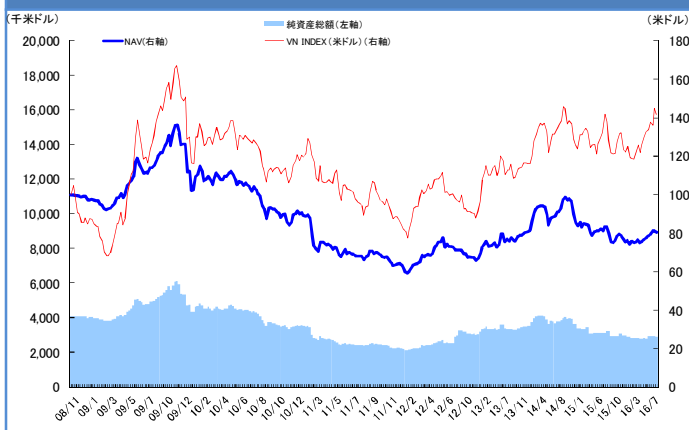


アオザイ月次レポート

16年7月 アオザイ運用実績 (16/7/29現在)

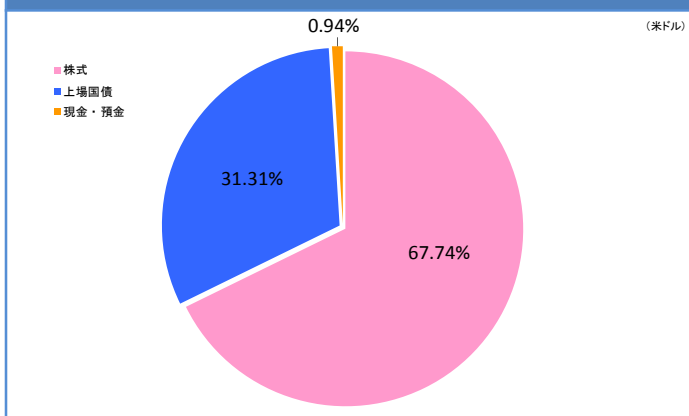
基準価額(米ドル)		
80.28		
前月比(16/6/30～)	-0.99	-1.22%
設定来(08/11/30～)	-19.72	-19.72%
年初来(15/12/31～)	+4.03	+5.29%
ファンド口数	前月比	
36,137	-	
ファンド純資産額(米ドル)	前月比	
2,901,400	-35,745	

NAVと純資産の推移 (設定来～)



※NAV(米ドルベース)、VN Index(米ドルベースを設定日100として指数化)

16年7月 組入比率(全資産) (16/7/29現在)



16年7月 組入上位銘柄(株式) (16/7/29現在)

	銘柄(コード)	市場	比率
1	ベトナムコンテナ (VSC)	V	18.38%
2	ベンチャー水産 (ABT)	V	9.21%
3	ベトナムダバコ(DBC)	H	7.35%
4	ペトロベトナム低圧ガス販売 (PGD)	V	7.17%
5	リー冷蔵電気工業 (REE)	V	6.89%
6	ペトロベトナムガス (GAS)	V	6.67%
7	軍隊商業株式銀行 (MBB)	V	6.04%
8	フーニョアンジュエリー (PNJ)	V	5.69%
9	ペトロベトナム技術サービス (PVS)	H	5.40%
10	FPT (FPT)	V	4.51%
その他			22.70%
(計)			100.00%

※市場の「V」はHOSE上場銘柄、「H」はHNX上場銘柄

16年7月 組入上位セクター(株式) (16/7/29現在)

セクター	比率	
1	石油・ガス	22.24%
2	輸送・物流	18.38%
3	水産	10.88%
4	電力	10.56%
5	銀行・金融	8.87%
6	通信・IT	4.51%
7	肥料	4.00%
8	不動産開発・建設	2.84%
9	軽工業	1.11%
その他		16.62%
(計)		100.00%

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認下さい。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケットコメント

7月のVN指数は前月比3.16%高の652.23で引けた。ビングループ(VIC)、ベトコムバンク(VCB)、ピナミルク(VNM)などの大型株に投機的な資金が流入した。今月前半で、VCBは約18%、VICは8.3%上昇した。サイゴン証券(SSI)、ホーチミン市証券(HCM)などの証券株、コテック建設(CTD)、ホアビン建設(HBC)などのインフレ建設株などが第2四半期業績に対する楽観的な見通しから上昇した。

7月14日、VN指数は7年ぶりに680ポイントまで上昇したのちに、月後半は、利益確定売りから調整し、645ポイントまで下げた。

7月、米国の利上げが見送られたことも外国人買いの支援材料となった。

外国人投資家の純買越額は、1兆890億ドン、ホアファットグループ(HPG)が2860億ドン、VCBが2130億ドン、SSIが1920億ドンの純買越となった。

7月の消費者物価指数(CPI)は前月比0.13%高、年初来7ヶ月間の平均CPIは前年同期比1.82%上昇した。CPIの上昇が予想以上に緩やかだった理由として、1)食品・食料品価格の低下、2)その他商品の価格の安定が挙げられる。特に、食品・食料品価格は、供給が豊富だったことから、前月比0.05%低下した。逆に、輸送価格は同1.19%と最も上昇した。6月20日と7月5日に、2回連続で石油製品価格が引き下げられたが、6月4日の大幅な値上げの影響を受けた。

7月のベトナムドン・USDルの銀行の店頭外国為替レートは相対的に安定した動きだった。

7月29日のベトコムバンクの店頭外国為替レートは前週比変わらずの22260ドン~22,330ドン、自由市場の為替レートは22,295~22,310で買い気配値が前週比で5ドン下がった。

7月の米FOMC会議で利上げが見送られたことが為替レートの安定に寄与した。

株式指数データ (16/7/29現在)

	終値	前月末比	
VN Index	652.23	+ 3.16%	
HNX Index	83.71	- 1.19%	
(参考)	日経平均	16569.27	+ 6.38%
	NYダウ30種	18432.24	+ 2.80%
	MSCI	1721.79	+ 4.15%
	MSCI EM	873.47	+ 4.72%

VN Index: ベトナム・ホーチミン証券取引所株価指数

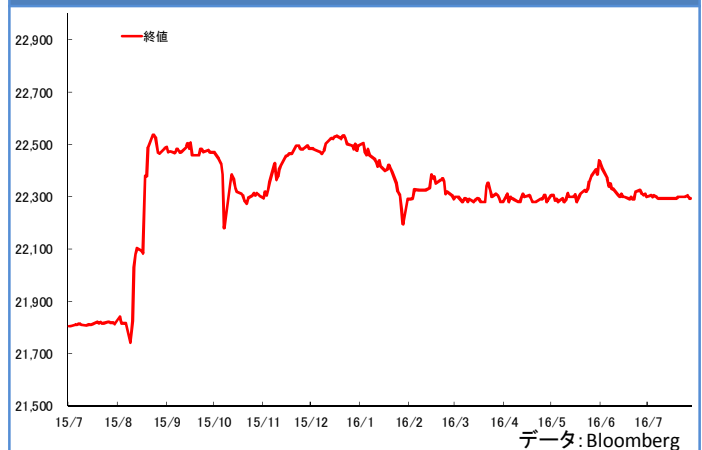
HNX Index: ベトナム・ハノイ証券取引所株価指数

MSCI: モルガン・スタンレー・ワールド株式指数

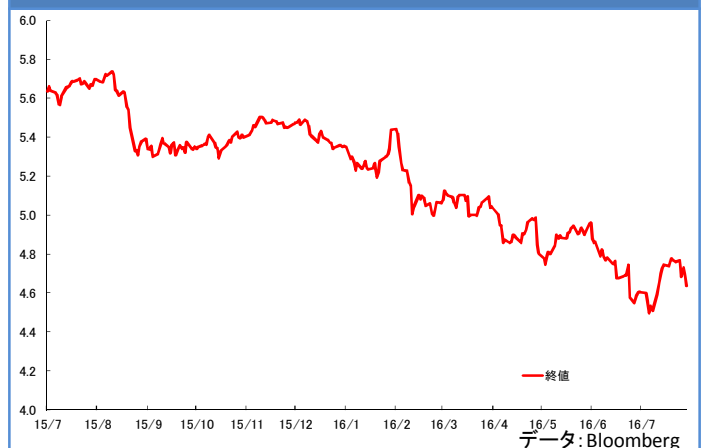
MSCI EM: モルガン・スタンレー・エマージング株式指数

データ: Bloomberg

為替推移 (VND/USD) (16/7/29現在)



為替推移 (JPY/VND × 1,000) (16/7/29現在)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



マーケット・コメント

7月の輸出額は前月比0.2%増の147億ドル、輸入額は同1%減の146億ドル、貿易収支は1億ドルと黒字と推定された。

年初来7ヶ月間の貿易収支は、FDI部門の輸出が寄与し、18億ドルの黒字となった。

国内部門の純輸入額が117億ドルだったのに対し、FDI部門の純輸出額は135億ドルに達している。

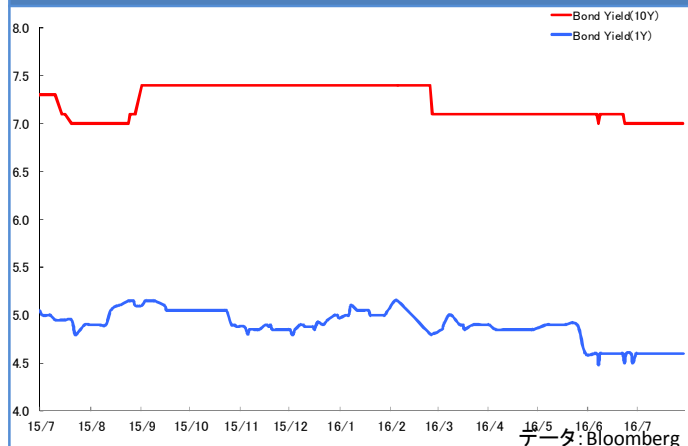
7月の購買担当者景気指数(PMI)は、6月の52.6から3月以来、最も低い51.9に下落したが、8ヶ月連続で50を上回っている。

顧客からの需要改善が支援材料となり、新規受注数も拡大が続いている。新規輸出受注数もまた更に拡大している。

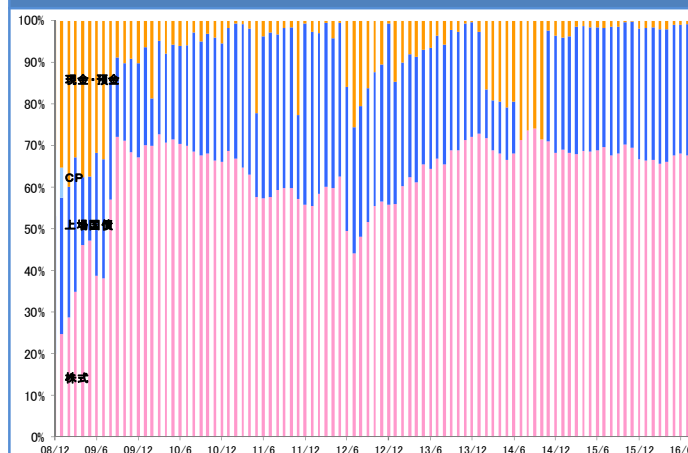
VN指数は、下値抵抗線の630ポイントまで調整した後、反発する展開になろう。投資家は注意深くマーケットを見ながら、適切な判断を行うことがポイントだ。マーケットが回復した場合には、670~680ポイントが強い上値抵抗線となろう。

2016年7月の純資産に占める株式比率は67.74%となっている。6月は67.98%だった。

金利推移(1年&10年国債) (16/7/29現在)



資産組入れ比率の推移 (16/7/29現在)



【管理運用会社】

FPT Fund Management Joint Stock Company.

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認下さい。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



お申込メモ

お申込単位	10口以上 1口単位	
お申込価格	原則15日と月末日を基準日とする受益証券の1口当り純資産価格 ※基準日の翌営業日に計算・確定され、基準日の翌々営業日に判明いたします。	
お申込日	基準日の1営業日前 12:00を締切といたします。	
払込日	1口当りの純資産価格判明日(原則基準日の翌々営業日)を国内約定日として、その3営業日後を払込日といたします。	
お申込手数料	1口純資産価格(米ドル) × お申込口数に下記のお申込手数料を加算した金額を申し受けます。	
	1,000口未満	3.240% (税抜3.000%、税0.240%)
	1,000口以上10,000口未満	2.700% (税抜2.500%、税0.200%)
	10,000口以上50,000口未満	2.160% (税抜2.000%、税0.160%)
	50,000口以上100,000口未満	1.620% (税抜1.500%、税0.120%)
100,000口以上	1.080% (税抜1.000%、税0.080%)	
設定日	2008年10月31日(金)	
信託期間	無制限 ※ファンド資産が一定の水準を下回った場合は管理会社の裁量で償還する場合がございます。	
決算日	毎年12月末 ※設定後、最初の決算は2009年12月末といたします。	
営業日	東京、ベトナム、香港及びニューヨークにおいて銀行が営業することを許可された日といたします。 ※受託会社が作成するファンドカレンダーをご覧ください。	
分配方針	管理会社の裁量によって、分配することができます。	

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
●本資料は、信頼する情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目録見書(投資信託説明書)をご確認ください。

Ao Dai Fund Monthly Report

【お問い合わせ】

フリーダイヤル: 0120-411-965

ホームページURL: <http://www.news-sec.co.jp>



主なリスク

本ファンドには下記にあげるリスク等が存在いたします。ご投資に際しては、目論見書等ご覧いただき、本ファンドのリスクをよくご理解していただいた上で、投資家ご自身のご判断により、ご投資いただきますようお願い申し上げます。本ファンドへのご投資には、『投資確認書』を承りますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。

価格変動のリスク	本ファンドの主な投資対象は、ベトナムにおける有価証券等です。その投資対象である有価証券等の価格の変動に伴い、本ファンドの純資産額は大きく変動いたします。これにより、ご投資いただいた投資元本を割込むことがございます。
信用リスク	本ファンドが投資を行う有価証券等の価格は、その有価証券を発行する企業の経営及び財務状況の変化、ならびにそれらの外部評価の変化、その他の信用状況の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。本ファンドは格付機関等による格付けを取得していません。
カントリーリスク	本ファンドの主な投資対象であるベトナムにおける有価証券等には、ベトナム特有のリスクが存在します。詳細は別途ベトナム株式等へ投資する際のリスクをご覧ください。
流動性リスク	本ファンドでは、買戻しに際して、原則 週1回の買戻し請求日にしか、買戻しができません。
為替リスク	本ファンドは米ドル建てであり、主な投資対象はベトナムにおける有価証券等であり、その通貨はベトナム・ドンで運用されております。原則として、為替ヘッジ等為替リスクを回避する手段を講じません。よって、本ファンドは為替変動による差損により、ご投資いただいた投資元本を割りこむことがございます。

ベトナム株式等へ投資する際のリスク

政治的リスク	ベトナムは、単一政党がすべての政府決定を担う社会主義体制であり、また現在、広範囲に及ぶ経済および法改革を実施している過程にある。改革の推進力が継続するかどうか、また、改革が成功であるかどうかは不確実である。さらに、ベトナムの法制は将来大幅に変更されることが予想されるため、将来の展開を予測または予期することは困難である。これらの変更がファンドの投資の価値に悪影響を与えることがある。
経済的リスク	ベトナムは日本をはじめ他国より国家支援を受けており、経済そのものへの他国の関与が大きい。また、輸出における米国および日本の比率が高く、主な輸出国である両国の経済動向に国内経済が大きく影響される可能性がある。政治体制の変化・政策の変化・法規制の強化等により、経済への大きな影響が発生する可能性がある。
関連法令の不確実性	ベトナムにおける有価証券市場および有価証券投資の法的枠組は最近改正され、本書提出日現在、完全には実施されていない。これがファンドの投資業績に影響を与える可能性がある。
法的リスク・税の不確実性	ベトナムの法律制度が投資家およびビジネス社会にとってより高い水準の信頼性および安心を与えるものとなるのはいつのことが予測することは困難である。加え、ベトナム税法ならびに税査定、徴収および税額控除制度は発展途上にある。今後法整備・税制度の変更により、当ファンドの運用に悪影響を及ぼすことがある。
ベトナム株式取引のリスク	ファンドが投資するベトナム証券市場に上場している株式の価格は、ベトナム証券市場が2000年に創設されたばかりの証券市場であり、先進国等のより発展した証券市場に比べ規模が小さく、流動性が乏しく、法整備等も緩く、証券市場全体が非常に不安定であることなどを理由に大きく変動してしまう可能性がある。
為替リスク	ファンドは、その他の通貨に自由に交換できないベトナムドン建てで投資を行い、収益を得る予定である。したがって、為替変動により、さらに、投資家はファンドが米ドル建てであり、投資家は、購入受益証券の買戻しの請求により米ドル以外の購入通貨で買戻し金を受領するときは、米ドルによる受益証券の価値が上昇しているにもかかわらず、その時の為替相場の状況次第では損失を被り、買戻し金が投資元本を下回る結果となる可能性がある。
未上場企業への投資リスク	ファンドは、資産の15%を限度にOTC取引を含む非上場株式への投資を行うことができる。非上場株式は、流動性が低く、情報開示においても十分な場合が多い。投資会社の財務状況の悪化や倒産等により価格が急激な低下もしくは価値が0になる可能性がある。
取引相手先リスク (カウンターパーティーリスク)	管理会社は現地証券取引を行う証券会社の選定に細心の注意を払うが、決済日が約定日と異なる取引において、取引の相手側が受渡を決済日に履行しない場合には受渡が遅れる可能性がある。また、最悪の場合(相手方の倒産など)には、受渡自体が約束どおりに行われない可能性がある。また、現地取次先証券会社による注文執行の際に、注文状況により執行が遅れる可能性がある。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】
 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

●本資料は、ニュースFPTキャピタルトラストベトナムバランスファンド(愛称 アオザイ)の運用状況に関する情報提供を目的に、FPT・ファンド・マネジメント・ジョイント・ストック・カンパニーが作成したレポートを基に、日本における販売証券会社であるニュース証券株式会社が作成したものです。●本資料は、ファンドの取引を勧誘又は推奨するものではなく、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
 ●本資料は、信頼しうる情報に基づいて作成されていますが、その確実性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。また、本資料の過去の実績に関する数値等は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドは流動性のある金融商品等に投資しますので、基準価格が変動し損失が生じるおそれがあります。従って、投資元本が保証されているものではなく、ファンドの運用による損益はすべて投資家の皆様へ帰属します。●ファンドは預金保険の対象ではございません。投資をされる際には、投資リスク及びご負担頂く手数料等の諸費用について目論見書(投資信託説明書)をご確認ください。